

工事契約(工事に係る調査及び設計業務等を含む。)の競争入札に係る情報の公表

公共工事の名称、場所、期間及び種別	部局の名称及び所在地	契約を締結した日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	一般競争入札・指名競争入札の別 (総合評価の実施)	予定価格	契約金額	落札率	備考
京都大学(南部他)臨床研究総合センター等改修空調設備工事 京都市左京区聖護院川原町54 京都大学病院東構内他 令和3年3月12日～令和4年3月31日 「管工事」	学長 湊 長博 施設部 京都市左京区吉田本町	令和3年3月11日	新日本空調 株式会社 大阪支店 大阪市西区土佐堀2-2-4 土佐堀ダイビル	一般競争入札 (総合評価落札方式)	348,480,000円	283,690,000円	81.41%	
京都大学(美山)芦生職員宿舍新営その他工事 京都府南丹市美山町芦生 京都大学美山団地構内 令和3年3月30日～令和3年10月29日 「建築一式工事」	学長 湊 長博 施設部 京都市左京区吉田本町	令和3年3月29日	大和ハウス工業 株式会社 京都支社 京都市伏見区竹田浄菩提院町316番地	一般競争入札	58,003,000円	52,580,000円	90.65%	
京都大学(南部)南病棟地階サーバー室2空調設備改修工事 京都市左京区聖護院川原町54 京都大学病院東構内 令和3年3月16日～令和3年7月23日 「管工事」	学長 湊 長博 医学部附属病院 京都市左京区聖護院川原町54	令和3年3月15日	株式会社 三晃空調 京都支店 京都府京都市上京区河原町通丸太町上ル樹屋 町354-2	一般競争入札	45,650,000円	34,870,000円	76.39%	

工事契約(工事に係る調査及び設計業務等を含む。)の随意契約に係る情報の公表

公共工事の名称、場所、期間及び種別	郵局の名称及び所在地	契約を締結した日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	随意契約によることとした本学規程の根拠条文及び理由(企画競争又は公募)	予定価格	契約金額	落札率	備考
<p>京都大学(中央)吉田南総合館等改修換気設備工事 京都市左京区吉田二本松町 京都大学吉田南構内 令和3年3月5日～令和3年3月31日 「管工事」</p>	<p>学長 湊 長博 施設部 京都市左京区吉田本町</p>	<p>令和3年3月4日</p>	<p>新日本空調 株式会社 大阪支店 大阪市西区土佐堀2-2-4 土佐堀ダイヤル</p>	<p>本工事は、吉田南総合館および北棟に配置された入学試験および全学共通科目の授業等に使用する各講義室において換気設備の増設・更新を行うものである。 京都大学では新型コロナウイルス感染症の感染リスクが続く状況の下でも、感染拡大防止に最大限の配慮をしつつ、必要な授業については対面授業の再開に努めているところであるが、現在も大多数の授業がオンラインによる対応を余儀なくされている。 オンライン授業により学生相互や教員との交流機会が激減し、多くの学生が孤独感や孤立感を抱え、不安を感じていることや、令和2年11月19日に文部科学大臣より国立大学協会等の大学団体に対し、対面授業の実施要請があったことを受け、本学においても必要な学修機会の確保と同時に、早急に学生相互や教員との交流機会の回復も含めたより質の高い教育・研究等の場の提供に努めていく必要があるため、令和3年度前期講義より対面授業を実施する方針を決定した。 方針決定に伴い、対面授業の実施には、感染リスク要因の一つである換気の悪い密閉空間を不安視する声があり、本格的な対面授業の再開において学生および教員の身体の安全を最大限確保するため、換気不足の解消および老朽対策として前期講義開始までの短期間に換気設備の増設・更新整備を実施することを決定した。 本工事は、令和3年度前期講義開始までの約1か月で約50室の講義室を整備するため、競争入札を行う時間的余裕がない。そこで、直近における本工事場所周辺で施工実績のある複数の業者にヒアリングを行ったところ、対応不可能であるとの回答であった。令和2年12月末まで別件工事にて周辺建物での施工実績があり、現場周辺について熟知している新日本空調(株)から、安全かつ迅速に対応可能であるとの回答を得た。 これより、国立大学法人京都大学会計規程第41条第1項ただし書き及び国立大学法人京都大学契約事務取扱規則第37条第1項第1号に基づき、該社と随意契約を締結した。</p>	<p>123,343,000円</p>	<p>100,100,000円</p>	<p>81.16%</p>	
<p>京都大学(中央)吉田南4号館等改修換気設備工事 京都市左京区吉田二本松町 京都大学吉田南構内 令和3年3月5日～令和3年3月31日 「管工事」</p>	<p>学長 湊 長博 施設部 京都市左京区吉田本町</p>	<p>令和3年3月4日</p>	<p>株式会社 影近メンテ 京都市左京区北白川西町83</p>	<p>本工事は、吉田南4号館、吉田南2号館・3号館、吉田南1号館、総合人間学部棟、国際高等教育院、吉田国際交流会館および学術情報メディアセンター南館に配置された入学試験および全学共通科目の授業等に使用する各講義室において換気設備の増設・更新を行うものである。 京都大学では新型コロナウイルス感染症の感染リスクが続く状況の下でも、感染拡大防止に最大限の配慮をしつつ、必要な授業については対面授業の再開に努めているところであるが、現在も大多数の授業がオンラインによる対応を余儀なくされている。 オンライン授業により学生相互や教員との交流機会が激減し、多くの学生が孤独感や孤立感を抱え、不安を感じていることや、令和2年11月19日に文部科学大臣より国立大学協会等の大学団体に対し、対面授業の実施要請があったことを受け、本学においても必要な学修機会の確保と同時に、早急に学生相互や教員との交流機会の回復も含めたより質の高い教育・研究等の場の提供に努めていく必要があるため、令和3年度前期講義より対面授業を実施する方針を決定した。 方針決定に伴い、対面授業の実施には、感染リスク要因の一つである換気の悪い密閉空間を不安視する声があり、本格的な対面授業の再開において学生および教員の身体の安全を最大限確保するため、換気不足の解消および老朽対策として前期講義開始までの短期間に換気設備の増設・更新整備を実施することを決定した。 本工事は、令和3年度前期講義開始までの約1か月で約50室の講義室を整備するため、競争入札を行う時間的余裕がない。そこで、直近における本工事場所周辺で施工実績のある複数の業者にヒアリングを行ったところ、対応可能であるとの回答であったが、現在、本工事建物である吉田南4号館において同種の別件工事を受注し、現場周辺について熟知している(株)影近メンテから、安全かつ迅速に対応可能であるとの回答を得た。 これより、国立大学法人京都大学会計規程第41条第1項ただし書き及び国立大学法人京都大学契約事務取扱規則第37条第1項第1号に基づき、該社と随意契約を締結した。</p>	<p>75,904,400円</p>	<p>74,800,000円</p>	<p>98.55%</p>	
<p>京都大学(木津川)基幹・環境整備(高圧ケーブル)工事 京都府木津川市城山台4丁目2番地1 京都大学木津川団地構内 他 令和3年3月23日～令和3年6月30日 「管工事」</p>	<p>学長 湊 長博 施設部 京都市左京区吉田本町</p>	<p>令和3年3月22日</p>	<p>株式会社 きんてん 京都支店 京都市南区西九条西柳ノ内町8番地</p>	<p>当該工事は、木津川団地構内および宇治団地構内の高圧ケーブルの更新を行うものである。 令和2年9月8日および同日10月6日に京都大学熊取団地構内において、また11月30日に宇治団地構内において、ケーブル地帯による停電事故が発生した。 熊取団地構内の事故後早急に原因調査を行ったところ、事故の直接原因は水トリー現象と推測され、本学以外の他事業所においても同種のケーブルに起因する類似事故が発生していることが判明した。また、今回の水トリー現象は一般的な経年より著しく早期に発生していること、類似事故の共通点で特定の製造者の特定期間に製造されたケーブルであることも判明したため、11月中旬以降、順次本学所有の対象ケーブルについて状態診断を行っている。 現段階で要注意判定である結果が出た本工事対象ケーブルについては、前述の停電事故と同様の事故が起る可能性が極めて高い状態であり、緊急対応として、早急に対象ケーブルを水トリー現象に有効な種類のケーブルに更新し、突発的な停電事故による教育・研究への損害を回避し、安全安心なインフラとして構築する必要がある。 対象ケーブルの事故原因調査、ケーブル状態診断は(株)きんてんが一貫して行っており、本工事においても撤去ケーブルのサンプリング追跡調査を行う必要があるため、同社は施工・調査の詳細について熟知していることから、即時対応が可能であると判断した。 これより、国立大学法人京都大学会計規程第41条第1項ただし書き及び国立大学法人京都大学契約事務取扱規則第37条第1項第1号に基づき、該社と随意契約を締結した。</p>	<p>20,570,000円</p>	<p>19,800,000円</p>	<p>96.26%</p>	